

5月18日は「国際博物館の日」

全国各地の博物館・美術館等で様々な記念事業が予定されています。

■「国際博物館の日」とは？

博物館の社会的な重要性についての普及啓発を行うことを目的として国際博物館会議 (ICOM) が 1977 年より提唱。日本では 2002 年から、公益財団法人日本博物館協会が中心となって、全国の博物館・美術館等に記念事業の実施を呼びかけている。

◇国際博物館会議 (ICOM) とは？

1947年発足の国際的な NGO で、正式名称は International Council of Museums。世界 137 の国及び地域から、博物館の専門職員約 3 万 5 千人が会員として参加している。本部事務局はフランスのパリにあって、博物館職員のための職業倫理規程の制定や、自然災害や武力紛争で被災した博物館の情報収集などを行っているほか、専門分野別に組織された 30 の国際委員会があり、それぞれに国際会議や研究集会を開催している。

■日本で予定されている記念事業

2016 年の世界共通テーマ「博物館と文化的景観」のもと、全国各地の博物館・美術館等約 280 施設で、5 月 18 日 (水) を中心に展示の無料公開や記念品の贈呈、講演会やイベントの開催など、様々な記念事業が予定されている。東京 (上野)、北九州、福岡では、「ミュージアムウィーク」としての実施が定着しつつあります。

◇国際シンポジウムについて

2019 年に京都で第 25 回 ICOM 大会が開催されることもあり、海外から ICOM 関係者を招へいして、文化的景観に関する国際シンポジウムを開催する。東京文化財研究所 (セミナー室) にて、5 月 22 日 (日) 13:00~17:30。詳しくは別添の案内文書を参照ください。

2016年「国際博物館の日」記念事業の概要

5月18日（水）の「国際博物館の日」を中心として、全国各地の博物館や美術館において、展示の無料公開や記念品の贈呈など、様々な記念事業が予定されています。概要は以下の通りです。詳細については別紙一覧表をご覧ください。

1. 無料開館（展示の無料公開）や入館料の割引き 108館

常設展示の無料公開や、企画展見学科の割引きなど

2. 記念品等の贈呈 62館

オリジナルグッズや絵はがき等をプレゼント

3. 地域による連携事業 4件

①群馬県博物館連絡協議会 国際博物館の日キャンペーン

協議会加盟の78施設において、5月14日（土）から5月29日（日）までの来館者を対象としてスタンプラリー用紙（ハガキ）を配布。抽選で100名に記念品をプレゼント。

②上野ミュージアムウィーク

5月7日（土）から5月22日（日）まで、上野地区の13施設（東京国立博物館、国立科学博物館、国立西洋美術館、東京藝術大学大学美術館、東京都美術館、東京都恩賜上野動物園、上野の森美術館、台東区立下町風俗資料館、台東区立旧東京音楽学校奏楽堂、旧岩崎邸庭園、国立近現代建築資料館、国立国会図書館国際子ども図書館、東叡山寛永寺）において、無料開館や記念品贈呈ほか、各種イベントを実施。

③北九州ミュージアムウィーク

5月7日（土）から5月22日（日）まで、市内の12施設（北九州市立いのちのたび博物館、北九州市立美術館分館、北九州市漫画ミュージアム、北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館、北九州市立文学館、北九州市立松本清張記念館、北九州市立埋蔵文化財センター、レトロの街の映画・芸能資料館 松永文庫、森鷗外旧居、北九州市立小倉城庭園、小倉城、北九州芸術劇場）が参加して、スタンプラリーキャンペーンを実施。

④福岡ミュージアムウィーク

5月14日（土）から5月22日（日）まで、市内の14施設（福岡市博物館、福岡市美術館、福岡アジア美術館、福岡県立美術館、福岡市埋蔵文化財センター、「博多町家」ふるさと館、はかた伝統工芸館、王貞治ベースボールミュージアム、九州大学総合研究博物館、九州産業大学美術館、西南学院大学博物館、三菱地所アルティアム、能古博物館、福岡市動植物園）において、スタンプラリーや各種イベントを実施。

4. 文部科学省主催による国際シンポジウム

「国際博物館の日」を記念して5月22日（日）午後、「博物館と文化的景観」をテーマとする国際シンポジウムを開催する。会場は東京文化財研究所。

※詳細については、別添の案内文書を参照ください。

（以上）